

里山と森づくり

報告者：奥山 淳

分科会の内容紹介

- ・日時：2010年5月22日(土)雨天順延
- ・場所：千葉市緑区小山町観音地・周辺
- ・参加者数：50名(予定)
- ・内容：国際生物多様性の日に記念植樹・グリーンウェイブに登録参加しお祝いする。地元あすみが丘3小学校での里親苗も植樹。

9:00 準備

10:00 植樹

11:30 里山ランチとワークショップ

13:30 春の里山谷津田観察会・自然遊び

主催：森を守り育てる会：共同運営千葉市板倉大椎土地改良区/緑の環・協議会 <http://www.g-cycle.org>
 千葉県、千葉市他後援、パルシステム千葉助成

本分科会の狙い

千本の植林から3年、グリーンウェイブに登録参加して植樹祭を行い千の苗を植えます。都市近郊の開発最前線の里山を地元農家と都市住民が協働、特に子供も参加した世代間の共同利用参加型森づくりパークを目指し、自然の中で自由に遊び、生き物の賑わいを増進し、その中で、ワークショップとして貧栄養土壌を落葉樹を中心とした里山のランドデザイン、地産地消など新たな里山コミュニティについて話し合います。

- 新たな里山コミュニティづくりに向けて
- ・開発から守る制度 谷津田保全協定締結/教育の森認定
- ・植林と生物多様性の復元/土壌を復元する落葉樹
- ・農家と都市住民の協働/高齢者と若い親子の協働
- ・自然遊びと食育/地産地消
- ・行政の役割と期待

